

研修資金借用証書

記入例

令和7年 ○月 ○日

収入印紙

100万円まで1,000円
500万円まで2,000円
1,000万円まで1万円

借入額に応じて印紙を貼付け、消印してください。

提出日を記入してください。

(宛先)

埼玉県知事

貸与決定通知に記載されている貸与番号を記入してください。

貸与番号	×××××	貸与者及び連帯保証人が自署してください。
------	-------	--

貸与者住所	さいたま市浦和区〇〇1-2-3		
氏名	埼玉 太郎		
生年月日	平成7年 5月 5日 生		
連帯保証人住所	さいたま市浦和区〇〇1-2-3		
氏名	埼玉 一郎		
本人との続柄	父		
連帯保証人住所	川越市〇〇1-2-3		
氏名	川越 花子		
本人との続柄	叔母		

下記のとおり、埼玉県後期研修医研修資金を借用しました。

記

- 貸与者 **埼玉 太郎** は、埼玉県後期研修医研修資金貸与条例（以下「条例」という。）及び同条例施行規則（以下「規則」という。）に基づき、埼玉県から県内の総合周産期母子医療センター、地域周産期母子医療センター又は救命救急センターで後期研修期間中の **令和5年 4** 月から **令和7年 3** 月までに **4,800,000** 円を借受けました。
- 貸与者は、条例及び規則に基づき、

貸与を受けた研修資金の総額を記入してください。

の借受金を条例及び規則に定められた返還方法及び利率に従い、支払わなければならない。
- 貸与者が、借受金を期限までに弁済しないときは、借受金元金に対してその翌日から、完済に至るまでの日数に応じ、年14.5%の割合による延滞利息金を支払わなければならない。
- 貸与者は、次に該当する場合において、埼玉県からの通知催告があるときは、直ちに借受金を一時に支払わなければならない。
 - 貸与者が、他の債務につき差押、仮差押、仮処分又は強制執行を受けたとき
 - 貸与者が、他の債務につき競売、破産又は民事再生手続き開始の申し立てがあったとき
- 埼玉 一郎** 及び **川越 花子** は、貸与者の連帯保証人として、本研修資金により生じる貸与者の埼玉県に対する一切の債務（延滞利息金を含む。）の弁済につき保証し、貸与者と連帯して履行の責を負う。

連帯保証人の方が氏名を自署してください。
- 貸与者及び両連帯保証人2名は、本研修資金により生ずる一切の債務について、強制執行の認諾がある公正証書の作成に同意し、必要な手続きを行わなければならない。このために要した費用は、貸与者及び両連帯保証人2名が負担する。